会 議 録

会議名	平成 24 年度第 1 回小金井市学童保育所運営協議会
事務局	児童青少年課
(担当課)	
開催日時	平成 24 年 4 月 23 日(月) 19 時 05 分~20 時 40 分
開催場所	802 会議室
出 委員 席 者	高橋委員長、中山(岳)副委員長、鴨下委員、原島委員、齋藤委員、入月委員、水谷委員、野中委員、山倉委員、曽我委員、深澤委員、小澤委員、仙澤委員、中山(恵)委員、鈴木委員
事務局	越学童保育係長
会議次第	1 開会2 委嘱状の伝達3 議題
	(1)学童保育の保育内容について
	(2)その他
	4 閉会
配布資料	・平成24年度学童保育所入所児童数及び職員数
会議結果	(1)自己紹介
	(2)副委員長の選出 ・副委員長は設置要綱に基づき中山(岳)委員を互選、決定。
	(3)確認事項 会議録について
	・学保連側が3回、市側が1回、輪番で担当し作成する。会議録は双方確認し、次回の運営協議会で最終確認する。
	(4)平成24年度入所児童数及び職員配置について ・資料を配付し、数字を確認(市)(学)
	(5)学保連で行った4月1日の防災訓練について • 市の訓練を6月1日に計画しているので、実施状況や反省点などがあれば聞
	きたい。(市)
	・連絡方法の不徹底もあり、全父母への通達が不十分だった。(学)
	• アンケートを実施する予定なので、また報告する。(学)
	・市で行う訓練について、5月運営協議会で説明する。(市)

(6)放射線量測定について

• 3 月下旬に全学童保育所敷地内の放射線量の測定を行った。まえはら学童保育所だけ、 $0.23\,\mu$ Sv/hを超えた場所があったので、土をビニール袋に入れた上で、土嚢袋に入れ、倉庫で保管している。除染作業後は $0.23\,\mu$ Sv/h以下。4月上旬に保護者にはお知らせした。除染をした場所は $3\,\tau$ 月に一度くらいの頻度で計測していく予定。市では $4\,\mu$ 月からは危機管理担当を置き、関係各課の連絡を図っている。(市)

(7) たまむし学童保育所の耐震性について

- ・父母から学童施設の耐震性について不安の声が上がっている。耐震診断等は行っているのか。(学)
- 建築基準法改正(昭和 56 年)以前の建物については耐震診断等を行ってい く予定だが、たまむし学童保育所は、昭和 56 年以降の新耐震基準により建築 された。耐震診断は行っていない。(市)
- 学童保育所では家具の転倒防止や物の落下防止、窓ガラスに飛散防止フィルム等の対策はした。(市)
- 老朽化による対策は別途考えることになる。(市)

(8)建て替えについて

- たけとんぼ学童保育所の建物に不具合があるのでは。外回りも排水状況が悪い。(学)
- 不具合については確認したい。(市)
- 建物の大きさを考えても清掃業者に委託することは出来ないか。(学)
- 平成 24 年度では清掃委託の予算はつけられなかったので、昨年同様に職員での清掃になる。(市)
- さくらなみ学童保育所では3年生がほとんど生活できなかった。工期を早める ことは出来ないか。(学)
- 国の補助金を活用するので、内示がないと工事がスタートできず、スケジュールがタイトになるという事情がある。(市)

(9)あかね学童保育所の建て替えについて

定員については、60名+60名=120名とするか、検討中。(市)

(10) 運営協議会での議題について

・昨年の10月の運営協議会で確認した内容、① 緊急時の対応、連絡体制について、② 適正規模化、③ 障がい児の受入体制について、④ 時間延長について、⑤ 運営基準の見直しについての5項目について、引き続き協議していく。(市)

(11) 市長の考えについて

- ・第3次行革大綱にあげられている項目は推進していく。子ども家庭部では①保育業務の見直し、②学童保育業務の見直し、③児童館業務の見直し、④ピノキオ幼児園業務の見直し、⑤保育料の改定の5項目があり、ひとつひとつ進めていく。(市)
- 手続き、スケジュールはどう進めていくのか。(学)
- 一定の時期には協議を進めていかなければならない。(市)
- 平成 22 年度委託の時にはスケジュール的にも手続き的にも問題があったのではないか。(学)
- 市長もていねいにやっていきたいと考えている。きちんと理解されるように、どういうやり方がいいのかも考えていきたい。(市)。
- 業務の見直しをする中で、課題を検討し、解決していくという上での運営方法 の議論、という姿勢は変わらない。(市)

(12) 指導員の研修について

- ・運営基準にも指導員の研修が規定されているが、どのようなことをしているのか。(学)
- ・各所から1名が研修担当として年間の計画を検討し、月に1回行っている。救 急法、不審者対策、遊びの充実、保育実践の報告、障がい児について等。 (市)
- ・その他、年に1回、外部講師を招いて講演会・講習会などを行う。(市)
- ・外部研修への派遣も適宜行い、内容は他の職員にも報告する。(市)
- ・巡回相談の担当の先生から、1年間の総括としての報告も受けた。(市)

(13) その他

- 指導員学校についての案内を市側に提出。
- 全国連における小金井の学童保育理念の公開を承認される。
- ・次回の日程 5月29日(火)19時から